

受検番号

--	--	--	--

令和5年度

適性検査 I

(9時15分～10時05分<50分>)

注 意

- 1 指示があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は1枚で、問題用紙にはさんであります。
- 3 答えはすべて解答用紙の決められたところに、はっきりと書きましょう。
- 4 問題は□1から□4まであり、表紙を除いて16ページです。
- 5 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きましょう。
- 6 受検番号を問題用紙と解答用紙の決められたらんに記入しましょう。

川口市立高等学校附属中学校

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

あらすじ

中学三年生の「俺（大田）」は、小学生のときに走ることが得意だったため、陸上部部長の柊井から、中学最後の駅伝大会にさそわれた。何度断っても柊井はあきらめず、「俺」はだんだん駅伝練習に参加してみようかと思いついてきた。

柊井は美術室まで*ダッシュした日から、俺にいちいちその日の練習メニューやみんなの様子を報告しに来た。*バレー部の連中は誰も俺を待ってはいない。でも、駅伝の連中、少なくとも柊井は俺を待っている。俺だって、美術室まで走った翌日から、^①密かに体操服をロッカーに入れっぱなしにしている。それに……。俺は乱暴に下駄箱に突っこんだスニーカーに目をやった。俺は小学校の時から靴だけはいいものを履いていた。

俺が小学校駅伝の練習に参加したのがよっぽど嬉しかったのだろう。それ以来母親が買ってくる靴は、ランニング用のスニーカーばかりだ。今履いているのは、ナイキのズームマテウンボ。一万円以上するそのスニーカーを無駄に通学に使っている。走らなきゃこの靴の軽さは意味を発揮しないのに。

ズームマテウンボを履き下足室を出た俺は、晴れ上がった空に目を細めた。太陽はきりっとした日差しを注いでいる。梅雨はとっくに明けている。今日当たり、ズームマテウンボの威力を試してみるのもいいかもしれない。

日が傾き始めたころ、グラウンドに駅伝練習のメンバーたちが集まり出した。こっそりその様子を体育館裏から眺めている自分の*軟弱さに嫌になるけど、みんなより早く行って、張り切っているとされるのも格好悪い。全員が円になるのを確認してから、俺はグラウンドの真ん中へと向かった。

俺に気づいた柊井がみんなに何か声をかけている。そうだ。柊井にうるさく言われたから行くのだ。面倒だけど行ってやらないといけない。誰に聞かせるわけでもない言い訳を心の中で何度もつぶやきながら、俺はのろのろと足を進めた。夕日に目をしかめていても、みんなの視線は痛いほど感じた。ガムをかんでもかんでも喉はからからだ。教師に引っ張られずに、自分の力でまともな集団に入って行くのはこんなにも緊張するものなのか。俺は^②足がすくみそうになった。

「よ、待ってたんだぜ」

そばまで行くと、柊井が走りよってきて俺の腕を強引に引っ張った。

「やっと来てくれたんだな！ みんなどれだけ待ってたか」

柊井の声にほっと気が緩んだけど、みんなが見ている。^③俺は乱暴に柊井の手を振り払った。

「あっそう。で？」

せめて一年や二年のやつらには、「しかたなく参加してやっている」という空気を伝えておかなくてはいけない。

「とにかく来てくれてありがとう」

「いや、まあ」

あまりにも素直に柊井に礼を言われ調子を狂わせていると、一年二年のやつらも頭を下げた。こんな俺に礼を言わなきゃいけないなんて、駅伝チームは相当追いこまれてるのだ。

「^④設楽もいたんだな」

設楽は俺を*遠巻きに見ていた。小学校低学年のころから、俺よりもずっと足の速いやつ。また

こいつと何かする日が来るとは。俺は心の隅^{すみ}がわくわくしそうになるのを感じた。ところが、設楽は「ああ、うん」とあいまいな返事をするだけだった。何でもまじめに打ち込む設楽は、俺なんか認めてないのかもしれない。

*じっくりこない空気になじめなかったのは最初だけで、いざ*アップが始まると、走ることに夢中で他のことは気にならなくなった。*上原^{うえはら}が初日だからと俺だけ練習メニューをゆるやかにしようとしたことに腹が立って、がむしゃらに走っているうちに、頭は半分真っ白になっていた。

*400メートルのインターバルを十本。みんなと同じメニューをやり終えた時にはふらふらで、俺はそのままグラウンドの真ん中に倒れこんでいた。汗が噴き出し、身体は笑えるくらいに*バテている。でも、心地^{こち}いい。単純に400メートルを繰り返して走ることが、こんなに愉快^{ゆかい}なことだったなんて忘れていた。

「*ダウンしておかないと、余計にしんどいよ」

上原の声が聞こえたけど、もう立ち上がれそうになかった。

何年か前の俺は、こんなふう^{へんこう}に走っていたこともあったんだ。⑤寝転^{ねころ}がって見上げる夏前の空は、きれいだった。

※一部表記の変更があります。

(瀬尾^{せお}まいこ「あと少し、もう少し」より)

(注)

*ダッシュ……「俺」は梶井^{さくりやく}の策略で、全力で走らされたことがある。

*バレー部……「俺」はバレーボール部に入っているが、練習には全く出ていなかった。

*軟弱さ……態度などがしっかりしていないこと。弱々しいこと。

*遠巻き……近づかないで、遠くにいること。

*じっくりこない……親しめない。合わない。

*アップ……ウォーミングアップのこと。運動の前に体を軽く動かして温めること。

*上原……陸上部顧問^{こもん}の先生。

*400メートルのインターバルを十本……ここでは、400メートルを速く走り、そのあと少しゆっくり走ってから、また400メートルを速く走る動作を10回繰り返したということ。

*バテる……へばる。疲れ果^{つか}てる。

*ダウン……クールダウンのこと。激しい運動のあとに、軽い運動をして体を落ち着かせること。

問1 —————線部①「密かに体操服をロッカーに入れっぱなしにしている」とありますが、「俺」がそのようにしていたのはなぜだと考えられますか。20字以上30字以内で書きましよう。

問2 —————線部②「足がすくみそう」とありますが、「足がすくむ」の意味を、文章の内容をふまえて15字以上20字以内で書きましよう。

問3 —————線部③「俺は乱暴に柵井の手を振り払った。」とありますが、このときの「俺」はどのような気持ちだったと考えられますか。「俺」の中に入り混じっている気持ちについて、「という気持ち。」に続くように、45字以上55字以内で書きましよう。

問4 —————線部④「設楽もいたんだな」とありますが、このときの「俺」の気持ちがわかる部分を文章中から14字でぬき出して書きましよう。

問5 —————線部⑤「寝転がって見上げる夏前の空は、きれいだった。」とありますが、このときの「俺」について説明したものとして最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えましよう。

ア 最初はチームの輪にうまく入れるか心配だったが、練習が始まると走ることがどんどん楽しくなっていき、練習後は柵井や受け入れてくれた駅伝チームに感謝している。

イ 最初は駅伝チームになじめなかったこともあり、練習では居心地の悪さを忘れようと必死で走ったため、練習後はへとへとに^{つか}疲れたが、疲れすらも心地よく感じている。

ウ 最初は駅伝チームになじめずにいたが、練習が始まると走りに集中でき、練習後は身体が疲れ果てているものの、走る楽しさを思い出してすっきりしたいい気分になっている。

エ 最初は自分だけがチームからういているのが気になったが、走っているうちに夢中になりすぎて、最後は立ち上がれなくなってしまった自分の^{じょうきょう}状況を、愉快地に感じている。

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

たとえば、超音波^{ちようおんば}というものがある。超音波は、超という字がついているように、人間が聞いている*音波よりももっと*振動数^{しんどうすう}が高くて、人間に聞こえない音をいう。

人間の耳に聞こえるものを「音」と定義するとすれば、超音波はもはや音ではなく、まさに超音波である。音よりももっと振動数の高い、空気の振動である。人間の耳はそれをキャッチできない。いかに超音波が発せられていても人間の耳はそれを感じない。感じる場合には、何か衝撃^{しょうげき}的なものとして感じるだけで、音として感じることはない。

ところが、よく知られているとおり、コウモリはそれをちゃんとキャッチすることができるし、それを発することもできる。自分で超音波を発射して、それが周りのものに反射して返ってくる時間をはかることによって、相手との距離^{きょり}を知り、相手が動いている様子をとらえることができるのである。これがコウモリたちの有名なエコー・ロケーション^{はんきようてい}（反響定位）である。

人間は自分の体ではそれができない。人間はその*原理をコウモリで発見して、同じ原理を使う機械を発明した。それが^①レーダーである。レーダーというものを通せば、人間は超音波というものが存在しているということはわかる。しかし、それを耳でじかに感じることは絶対にできない。だから、コウモリたちが、夜、暗闇^{くらやみ}のなかで、自分たちの周りにどのような□□□□しているのか、われわれにはまったく実感できない。

そのことを逆に示した話を、*「利己的な遺伝子」論で有名な、*リチャード・ドーキンスが書いている。コウモリたちがみんなで集まって議論している。どうも人間という連中は、超音波ではなくて、目で見ながら周りの世界の様子^{にんち}を認知しているらしい。しかし、そんなことができるのであろうか。超音波でなかったら認知できないのではなかろうか、という議論だ。

ある意味で、世界の構築ということが、何か現実的なものではなくて、ある感覚的な枠の中で作り上げられているとすると、コウモリ、あるいはチョウが作り上げている世界は、同じ野原の中、同じ林の中であっても、ぜんぶ違うのであって、それは、それぞれの動物がもっている、ある種の*イリュージョンによるものだということになる。

同じようなことは、われわれやチョウがいわゆる環境^{かんきやう}を見たときだけではなく、たとえば、モンシロチョウ同士が相手を見たときにまで^{およ}及ぶ。モンシロチョウのオスの翅^{はね}の表はわれわれから見ると白くて、裏は多少黄色っぽい。*紫外線はほとんど反射していない。ところがモンシロチョウのメスは、翅の表は白くて、裏が黄色っぽく、紫外線をかなりたくさん反射している。そうすると紫外線が見えるモンシロチョウにとっては、モンシロチョウのオスとメスは同じ色には見えないことになる。どんな色になるかよくわからないけれど、*人間の目の色彩論^{しきさいろん}にのっとって考えてみると、モンシロチョウのメスは、モンシロチョウには*インセクト・パープル^{しきさいろん}の色に見えていると考えられる。強引^{ごういん}に言えば、人間の紫色^{むらさき}に近い色かもしれない。

一方、モンシロチョウのオスは、メスとは違った色に見えているはずである。そして、それは紫外線の反射がほとんどなくて、そして黄色からスミレ色までを反射している色であるから、人間の色彩論にのっとって考えてみると、どうもそれは青緑に近い色ではないかと想像することはできる。そうするとモンシロチョウのオスをモンシロチョウが見ると、青緑色に見えているのかもしれない。

モンシロチョウの世界の中で、青緑のオスと紫色のメスが飛んでいて、その二つが近づいたり離れたりして、そして青緑のオスと青緑のオスは反発しあっていて、紫色のメスと紫色のメスはあまり関係ないというふうな動き方をしているのではないかと思われる。人間から見れば、二匹の白いモンシロチョウが引き合ったり、離れたりしているということになる。^②色ということから見た場

合、まったく違った世界ではないだろうか。

世界を構築し、その世界の中で生きていくということは、そのような^③知覚的な枠のもとに構築される*環世界、その中で生き、その環世界を見、それに対応しながら動くということであって、それがすなわち生きているということである。そして彼らは、何万年、何十万年もそうやって生きてきた。人間はまた全然別の環世界をつくって、その中でずっと生きてきた。環境というものは、そのような非常にたくさんの世界が重なりあったものだということになる。それぞれの*動物主体は、自分たちの世界を構築しないでは生きていけないのである。

※一部表記の^{へんこう}変更・省略があります。

(日高敏隆^{ひだかとしたか}「動物と人間の^{にんしき}世界認識 イリュージョンなしに世界は見えない」より)

(注)

*音波……空気中をふるえながら伝わって、人間に音として聞こえる波動。

*振動数……ゆれ動く回数。

*原理……ものごとのもとなる法則。

*「利己的な遺伝子」論……生き物の進化についての考え方の一つ。

*リチャード・ドーキンス……「利己的な遺伝子」論を広めた生物学者。

*イリュージョン……まぼろし。実際とは異なって見えるもの。

*紫外線……太陽の光^{ふく}に含まれる光の一つ。日焼けをさせたり、^{きん}ばい菌を殺したりする。人間の目には見えない。

*人間の目の色彩論……人間の目が光を色としてとらえる仕組みについての考え方。

*インセクト・パープルの色……インセクト=昆虫^{こんちゆう}、パープル=紫色のこと。ここでは、紫外線を知覚できる昆虫が見ている色のこと。

*環世界……動物ごとに作られている独自の世界。

*動物主体……ここでは、環世界を構築する動物、環世界に生きる動物のこと。

問1 —————線部①「レーダー」とは、どのようなしくみの機械ですか。具体的なしくみがわかる一文を文章中からさがし、初めの5字をぬき出して書きましょう。

問2 文章中の□□□□にあてはまる言葉として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 世界を構築
- イ 原理を活用
- ウ 超音波を発見
- エ 議論を展開

問3 —————線部②「色ということから見た場合、まったく違った世界ではないだろうか。」とありますが、モンシロチョウを見たときの見え方は、モンシロチョウと人間ではどのように違いますか。「色彩論」、「紫色」という言葉を使って、50字以上60字以内で書きましょう。

問4 —————線部③「知覚的な枠」について、文章の内容を次のように表に整理しました。表のAにあてはまる言葉を4字、B・Dにあてはまる言葉をそれぞれ3字でぬき出して書きましょう。また、Cにあてはまる言葉を漢字1字で考えて書きましょう。

知覚	動物	人間と異なる点
ちようかく 聴覚	□ A □	□ B □を知覚できる
□ C □覚	モンシロチョウ	□ D □を知覚できる

問5 この文章で書かれていることとして最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 人間以外の動物は、それぞれ特定の知覚にもとづいて構築された、自分たちの環世界で生きているが、人間は他の動物と異なり、環境に応じて環世界を使い分けることで、何万年、何十万年と生きている。
- イ 人間以外の動物は、人間には知覚できないものを感じ取ることができるため、動物同士の環世界を共有し合う一方で、人間は人間独自の環世界を構築し、他の動物をふくむ環境の中で適応している。
- ウ 人間をふくむ動物は、それぞれ他の動物とは異なる環世界に生きているため、お互いの世界を理解し合うことは難しく、どこまでも交わることのない環世界が地球上に無数の環境を作り上げている。
- エ 人間をふくむ動物は、知覚できるものの違いによって作られた、別々の環世界の中で生きており、お互いの世界を完全に知ることはできないが、それらの世界は重なり合って環境を作っている。

次のページに続きます。

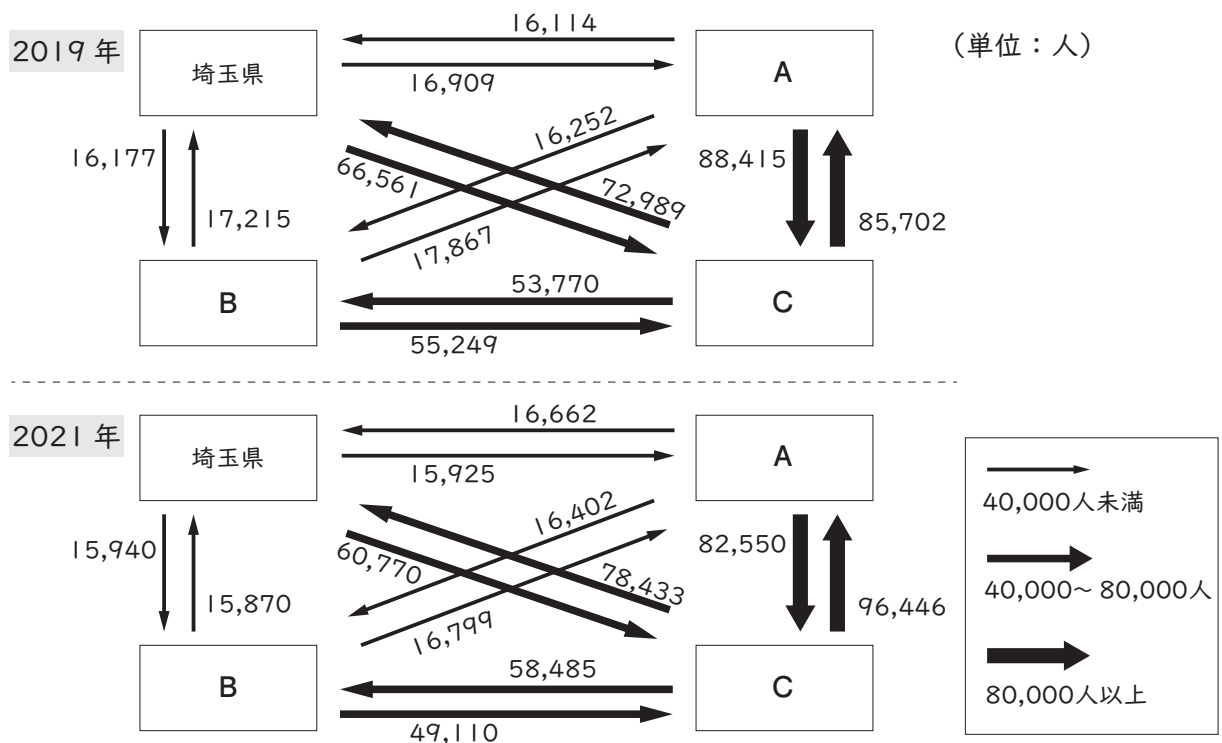
3 ゆりさんとたろうさんは、人口について調べています。あとの問いに答えましょう。

問1 ゆりさんとたろうさんは、転出と転入について話をしています。【資料1】のA～Cにあてはまる都県の組み合わせを、【資料2】を参考にして、あとのア～カから一つ選び、記号で答えましょう。

たろう：2021年は、東京23区からの転出者数が転入者数を上回ったんだって。転出は他の地域に移り住むこと、転入は他の地域から移り住むことだよ。東京23区の人々の転出先は、川口市が第4位だったそうだよ。東京23区からは、神奈川県、千葉県、埼玉県にある大きな市に転出する人が多いんだって。

ゆり：東京都と埼玉県、千葉県、神奈川県の間の転出と転入はどうなっているんだろうね。

【資料1】 埼玉県、東京都、千葉県、神奈川県の間の転出者数と転入者数



（「住民基本台帳人口移動報告」より作成）

【資料2】 たろうさんのメモ

- ・ 埼玉県への転入者数は、2019年は神奈川県よりも千葉県からのほうが多いが、2021年は千葉県よりも神奈川県からのほうが多い。
- ・ 2021年は、東京都から他の3県への転出者数が他の3県から東京都への転入者数より多い。
- ・ いずれの年も、埼玉県からの転出者数と転入者数が最も多いのは東京都で、東京都からの転出者数と転入者数が最も多いのは神奈川県である。

- ア A 千葉県 B 東京都 C 神奈川県 イ A 千葉県 B 神奈川県 C 東京都
 ウ A 東京都 B 千葉県 C 神奈川県 エ A 東京都 B 神奈川県 C 千葉県
 オ A 神奈川県 B 千葉県 C 東京都 カ A 神奈川県 B 東京都 C 千葉県

問2 ゆりさんとたろうさんは、埼玉県の人口について調べたことを話しています。【資料3】から読み取れることとして最も適切なものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ゆり：埼玉県は、日本でただ一つ、100年間人口が増え続けている都道府県だという記事を見つけたよ。

たろう：100年はすごいね。人口が増えているということは、生まれる子どもの数が多いということなのかな。

ゆり：ここに【資料3】があるよ。この資料で、埼玉県と全国の*合計特殊出生率と*高齢化率がわかるよ。

たろう：川口市、草加市、蕨市、戸田市のデータもあるね。この資料はどうやって見るの？

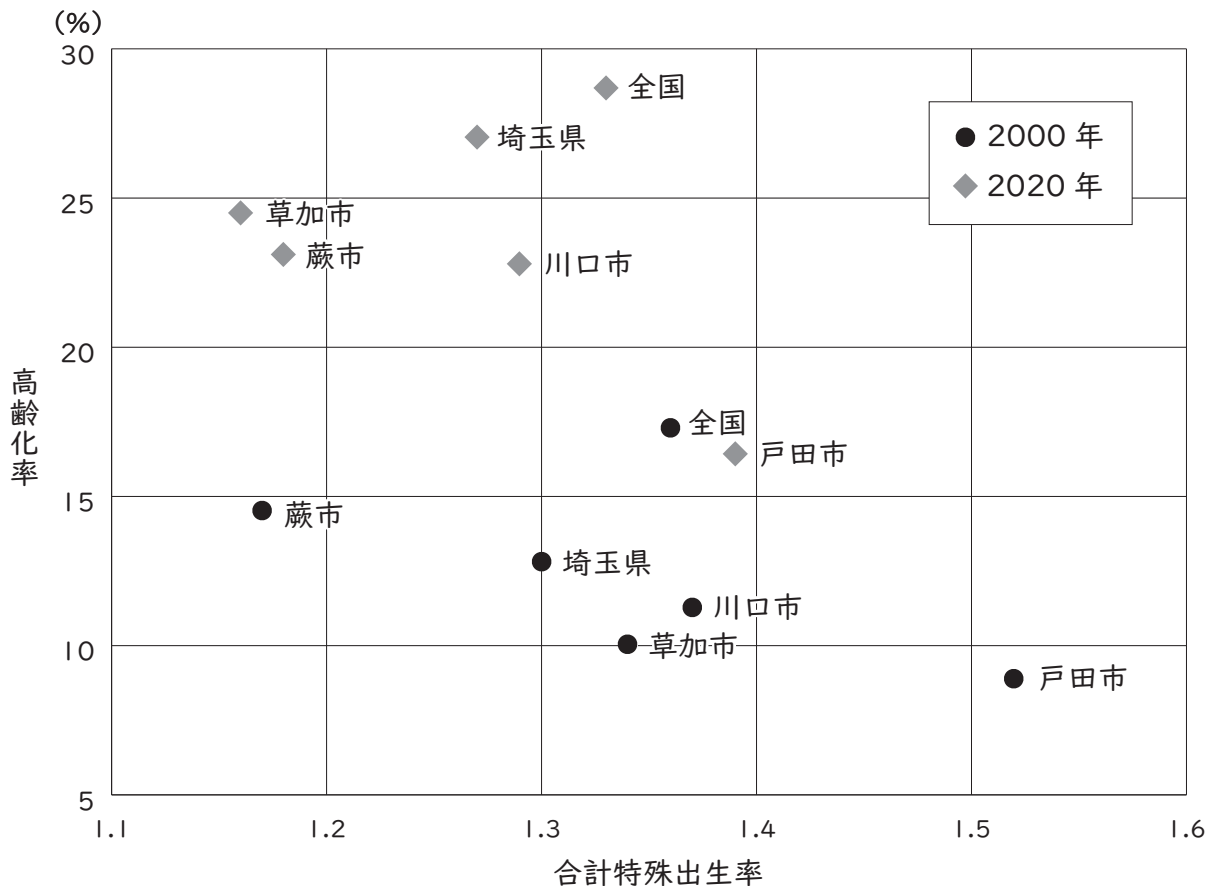
ゆり：例えば、2020年の埼玉県は、合計特殊出生率が1.2～1.3の間で、高齢化率が25～30%の間ということだよ。

たろう：なるほど。この資料から、合計特殊出生率と高齢化率の20年経った後の変化がわかるし、埼玉県と全国、川口市のデータを比べることもできるね。

*合計特殊出生率……一人の女性が一生の間に生む子どもの平均人数。

*高齢化率……人口に占める65才以上の人口の割合。

【資料3】 全国、埼玉県、埼玉県の4市における合計特殊出生率と高齢化率



(埼玉県資料などより作成)

- ア 埼玉県内の4市はすべて、2000年と2020年の合計特殊出生率、高齢化率が埼玉県全体よりも低い。
- イ 埼玉県内の4市はすべて、2000年から2020年にかけて高齢化率が高くなっているが、いずれの年も埼玉県全体よりは低いままである。
- ウ 埼玉県内の4市のうち、川口市と戸田市の2000年と2020年の合計特殊出生率は、全国と比べて高い。
- エ 埼玉県内の4市のうち3市は、2000年から2020年にかけての合計特殊出生率の下げは、全国や埼玉県全体と比べて大きい。

問3 ゆりさんとたろうさんは、川口市の人口の特ちょうについて調べています。あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

ゆり：川口市の人口の特ちょうを調べていたら、川口市の^{ちゅうかん}昼間人口と^{やかん}夜間人口に関する次の【資料4】と【資料5】を見つけたよ。「昼間人口」は、「夜間人口」に*流入人口を加え、*流出人口を引いたものことで、夜間人口は、その地域に住んでいる人の数のことだよ。

たろう：【資料4】には埼玉県のデータもあるから、川口市の特ちょうを考えてみようか。

*流入人口……他の地域から通勤・通学してくる人の数。

*流出人口……他の地域へ通勤・通学する人の数。

【資料4】 2020年と2015年の埼玉県と川口市の夜間人口、流出人口、流入人口、昼間人口
(単位：人)

2020年

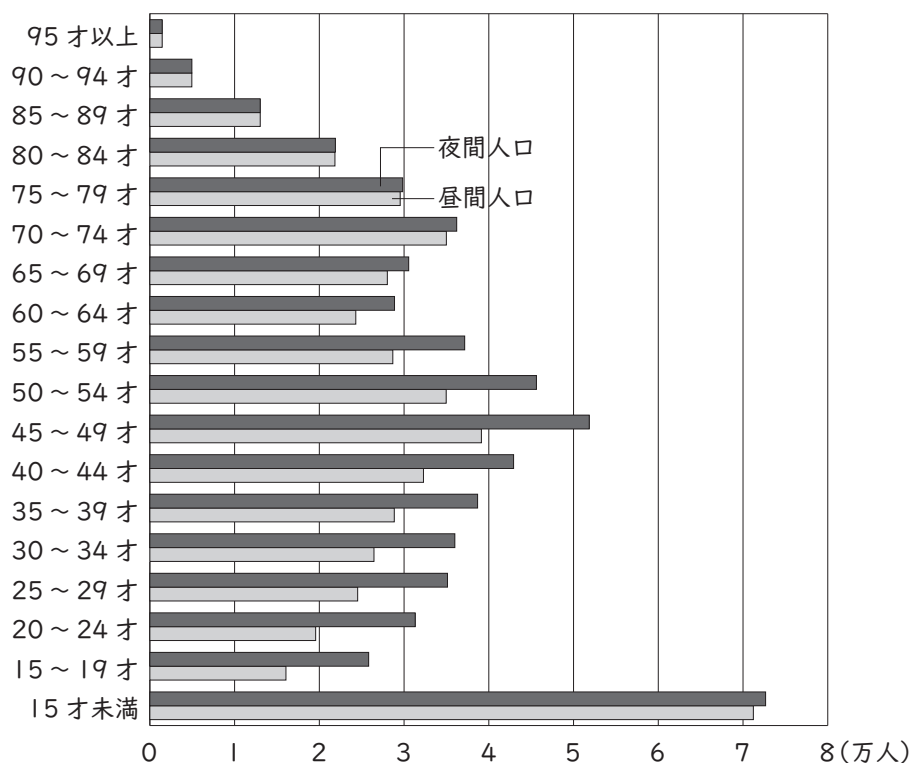
	埼玉県	川口市
夜間人口	7,344,765	594,274
流出人口	1,020,437	166,338
流入人口	257,250	62,261
昼間人口	6,581,578	490,197

2015年

	埼玉県	川口市
夜間人口	7,266,534	578,112
流出人口	1,073,576	165,159
流入人口	263,494	60,825
昼間人口	6,456,452	473,778

(「令和2年国勢調査」などより作成)

【資料5】 川口市の年齢ごとの夜間人口と昼間人口 (2020年)



(「令和2年国勢調査」より作成)

【資料6】 ゆりさんとたろうさんのまとめ

埼玉県は、県外に通勤・通学する人口の割合が全国で最も高いそうです。2020年の夜間人口100人あたりの昼間人口の割合を示す昼夜間人口比率を求めると、埼玉県は約90で、全国で最も低い県になっています。川口市の昼夜間人口比率は約 \square ①で、埼玉県全体よりも低いようです。

埼玉県は流出人口が多い一方で、流入人口でも2020年は約25万7千人と全国で4番めに多い県です。

埼玉県と比べた川口市の人口の持ちょうを資料から読み取って考えると、 \square ②。

- (1) 【資料6】の \square ①にあてはまる数として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 52

イ 62

ウ 72

エ 82

- (2) 【資料6】の \square ②にあてはまる内容として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 2015年から2020年にかけて埼玉県の流出人口、流入人口はともに減少していますが、川口市の流出人口、流入人口はともに10%以上増加しているため、川口市は他の地域との交流がよりさかんになっていると考えられます

イ 埼玉県は流出人口100人に対して約25人が流入していますが、川口市の流出人口に対する流入人口の割合は、埼玉県よりも低いため、川口市の昼夜間人口比率は低くなりやすく、埼玉県の中でも特に低い地域であると考えられます

ウ 川口市の昼間人口が夜間人口と比べて10万人以上減少するのは、15才以上65才未満の市民を中心として県外や県内の他の市町村に通学や通勤のために移動するためで、埼玉県全体の持ちょうと似ていると考えられます

エ 2015年から2020年にかけて川口市の夜間人口は約1万6千人増加していますが、流出人口の増加分を上回って増えているので、昼間人口も増加しています。今後は、他の地域に流出しにくい15才未満と65才以上の市民が増えるため、川口市の昼夜間人口比率はさらに低くなると考えられます

4 ゆりさんとたろうさんは、交通について調べ、総合的な学習の時間に発表することになりました。あとの問いに答えましょう。

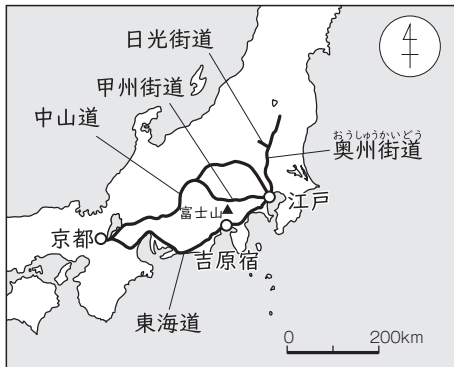
問1 ゆりさんとたろうさんは、江戸時代の江戸と各地を結ぶルートについて調べています。次の会話文を読んで、あとの(1)~(3)の問いに答えましょう。

ゆり：江戸から京都へ向かうルートは、【資料1】を見ると、東海道、中山道のほかに、甲州街道から中山道を使うルートがあるね。どの道がいいのかな。

たろう：ぼくは、東海道を歩いてみたいな。①がえがいた「東海道五十三次」の景色を見てみたいんだ。ぼくは、「東海道五十三次」のうち、吉原宿をえがいた【資料2】が好きなんだ。富士山が、進む人の左側にえがかれているでしょ。これは、「左富士」といって、昔から名所として知られていたんだって。

ゆり：東海道を②から③に進むとき、富士山は右に見えるはず。だから、左富士はめずらしかったんだね。

【資料1】五街道



【資料2】東海道五十三次 吉原（左富士）



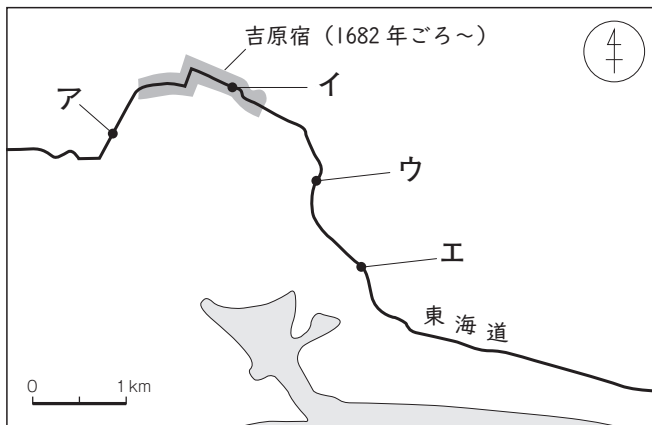
(1) 会話文中の①にあてはまる人物を、次のア~オから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 歌川広重 (うたがわひろしげ) イ 杉田玄白 (すぎたげんぱく) ウ 近松門左衛門 (ちかまつもんざえもん) エ 本居宣長 (もとおりのりなが) オ 葛飾北斎 (かつしかほくさい)

(2) 会話文中の②と③にあてはまる語句を、それぞれ書きましょう。

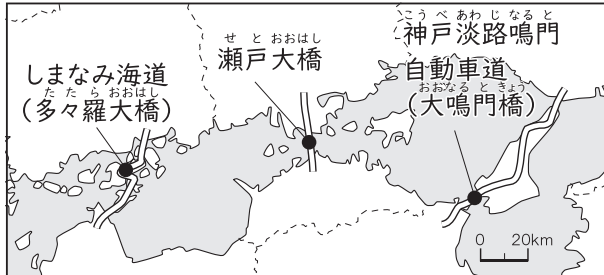
(3) 次の【資料3】は、吉原宿周辺の地図です。【資料2】のように左富士が見える場所を、【資料3】中のア~エから一つ選び、記号で答えましょう。

【資料3】東海道と吉原宿



問2 本州と四国の間を結ぶ【資料4】の本州四国連絡橋^{ほんしゅう しこくれんらくきょう}について調べたゆりさんとたろうさんは、3つのルートがあることで、災害のえいきょうを少なくできた例があることを知りました。2018年7月の豪雨^{ごうう}時には、3つのルートの通行止め時間が【資料5】のように設定されました。【資料6】は、豪雨による通行止め時の交通量と前年の同じころの交通量をルートごとに比べたものです。これらを見て、【資料5】のA～Cにあてはまるルートの正しい組み合わせを、あとのア～カから一つ選び、記号で答えましょう。

【資料4】本州四国連絡橋の3つのルート

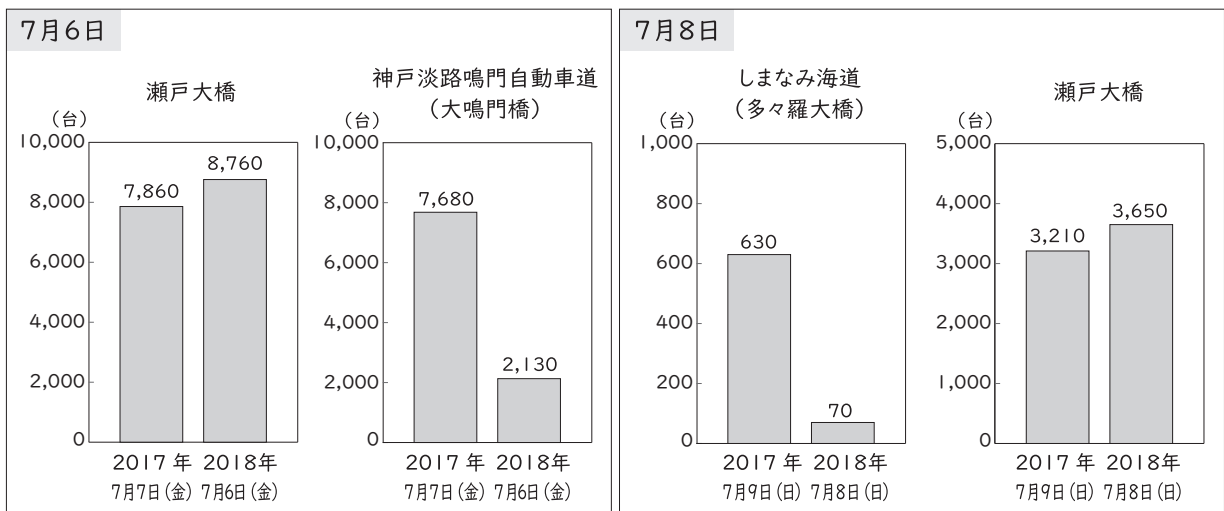


【資料5】2018年7月の豪雨によるルート別の通行止め時間

ルート	7月6日(金)	7月7日(土)	7月8日(日)
A	1:00 ← 約44時間 → 20:30		
B	5:30 ← 約11時間 → 16:00		
C	22:30 ← 約43時間 → 17:00		

(本州四国連絡高速道路資料より作成)

【資料6】豪雨による通行止め時の交通量と前年の同じころの交通量(1日あたりのおよその数)



(本州四国連絡高速道路資料より作成)

- | | | | |
|---|--------------|--------------|--------------|
| ア | A 瀬戸大橋 | B 神戸淡路鳴門自動車道 | C しまなみ海道 |
| イ | A 瀬戸大橋 | B しまなみ海道 | C 神戸淡路鳴門自動車道 |
| ウ | A 神戸淡路鳴門自動車道 | B 瀬戸大橋 | C しまなみ海道 |
| エ | A 神戸淡路鳴門自動車道 | B しまなみ海道 | C 瀬戸大橋 |
| オ | A しまなみ海道 | B 瀬戸大橋 | C 神戸淡路鳴門自動車道 |
| カ | A しまなみ海道 | B 神戸淡路鳴門自動車道 | C 瀬戸大橋 |

問3 ゆりさんとたろうさんは、車の自動運転技術について調べたことを話しています。次の会話文中の下線部①について、資料からいえることを、【資料7】と【資料8】の内容にふれて書きましょう。また、下線部②について、資料からいえることを、【資料7】、【資料8】、【資料9】のいずれかの内容にふれて書きましょう。

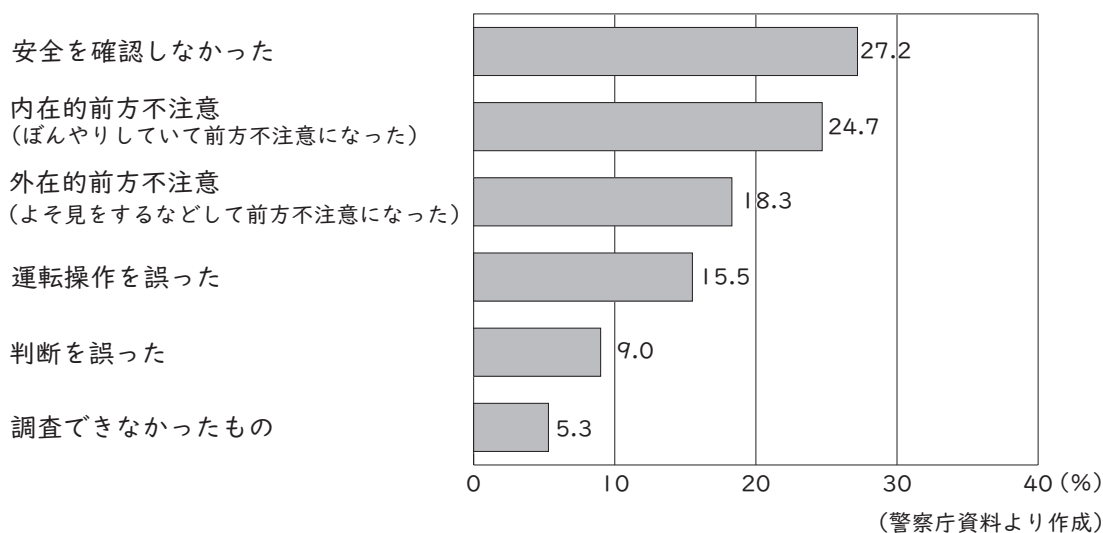
ゆり：車の自動運転に関する新しい交通ルールができるんだって。
 たろう：道路交通法の改正が決まったんだよね。自動運転というのは、運転する人がいなくてもだいじょうぶということなのかと思っていただけけど、【資料7】にあるように、自動運転のレベルは0～5の6段階に分けられるんだって。レベル1～3はすでに実用化されていて、レベル4の実現に向けて、許可制度が設けられるそうだよ。
 ゆり：自動運転になると、交通事故は減るのかな。
 たろう：ぼくも、はじめは【資料8】を見て、自動運転の技術が発達することで、交通事故が減っていくと思ったんだけど、そう言い切れないかもしれないと思いはじめたんだ。【資料9】を見て。自動運転でも、運転者が気を付けなければいけないことがあるみたいなんだ。ここにある先進安全自動車は、自動運転の技術をふくむものだよ。
 ゆり：発表では、【資料7】、【資料8】、【資料9】を使って、①自動運転の技術の発達が、交通事故の減少につながると考えられる理由と、②自動運転技術の活用にあたって気を付けたほうがよいことを説明したいね。

【資料7】自動運転のレベル

レベル	特ちょう	運転操作
レベル0 運転自動化なし	自動運転する技術が何もない状態。	運転者が行う
レベル1 運転支援車	システムがアクセル・ブレーキ操作またはハンドル操作のどちらかを部分的に行う。 (例) 衝突したときの被害を小さくするブレーキがある車（ブレーキ操作を支援する機能がある） (例) 道路の車線からはみ出したら運転者に知らせる車（ハンドル操作を支援する機能がある）	運転者が行う
レベル2 高度な運転支援車	システムがアクセル・ブレーキ操作とハンドル操作の両方を部分的に行う。 (例) 衝突したときの被害を小さくするブレーキがあり、道路の車線からはみ出したら運転者に知らせる車（ブレーキ操作とハンドル操作の両方を支援する機能がある）	運転者が行う
レベル3 条件付自動運転車	高速道路などの限定された場所で、決められた条件のもと、全ての運転操作を自動化。ただし運転自動化システムが動いているときも、システムから求められれば運転者はいつでも運転にもどることができなければならない。 (例) 高速道路での自動運転モード機能がある車	システムが行う (システムが動かない場合は運転者が行う)
レベル4 自動運転車	決められた条件のもとで、全ての運転操作を自動化。 (例) 送迎ルートなどの限定された場所で、システムが自動で運転する車	システムが行う
レベル5 完全自動運転車	条件なく、全ての運転操作を自動化。 (例) 常にシステムがすべて自動で運転する車	システムが行う

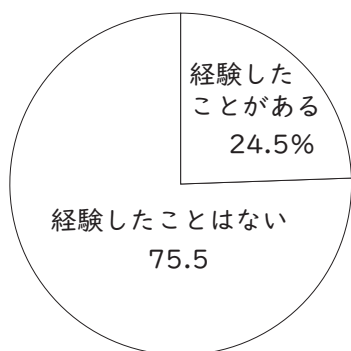
(国土交通省資料などより作成)

【資料8】死亡事故の人的要因（2017～2021年の合計）

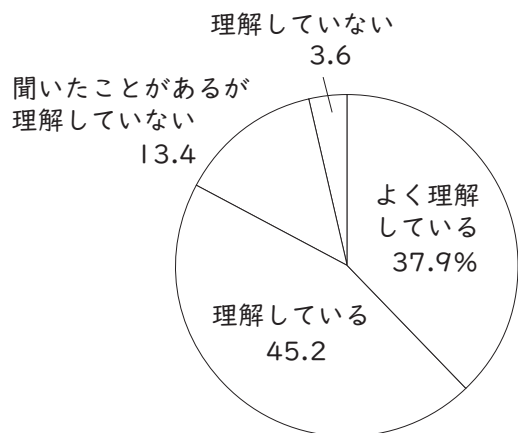


【資料9】先進安全自動車の使用者へのアンケート結果

- ① 先進安全装置にかかわる想定外のできごと（装置が作動しなかったこと、意図しない装置の作動が起こったことなど）を運転しているときに体験したことがあるか。



- ② 「現在実用化されている先進安全装置は、完全な自動運転ではなく、ドライバーは機能を信用しすぎないで安全運転をする必要があること」（運転するときの注意事項）を理解しているか。



先進安全自動車を運転するときの注意事項

- ・天候によっては作動しないことがある。
- ・速度によっては作動しないことがある。
- ・あらゆる状況での衝突を防ぐものではない。 など

※四捨五入のため、うちわけの合計は100%にならない場合がある。

(独立行政法人国民生活センター資料より作成)

これで、問題は終わりです。

2

問 1

--	--	--	--	--

問 2

--

問 3

50 60

問 4

A

--	--	--	--

B

--	--	--

C

--

D

--	--	--

問 5

--

令和5年度 適性検査Ⅰ 解答用紙

3

問1

問2

問3 (1)

(2)

4

問1 (1)

(2)②

③

(3)

問2

問3 ①

②